

Title	内陸アジア言語の研究 XVII 裏表紙
Author(s)	
Citation	内陸アジア言語の研究. 17
Issue Date	2002-09
oaire:version	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/21343">https://hdl.handle.net/11094/21343</a>
rights	
Note	

*Osaka University Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

## 『内陸アジア言語の研究』 執筆要項

1. 本誌は、中央アジアと中国を中心に、東は東北アジアから西は黒海沿岸にまで広がる、中央ユーラシアの諸民族が用いる様々な言語、及びその言語で書き残された古代～近代の文献資料（出土文書・碑文・宗教典籍など）を、言語学的あるいは歴史学的に扱う論文を掲載する。
2. 原稿は未発表のものに限る。ただし口頭発表したものはこの限りではない。
3. 原稿の長さは自由である。論文の場合、刷り上がり状態で20ページ（400字詰め原稿用紙に換算して50枚）を一応の目安とする。ただし、数ページ程度の研究ノートや資料紹介の類も歓迎する。
4. 原稿は、完全原稿の形で提出されたものを、フロッピーないし電子メールの添付ファイルで受け付ける。組版はMacintoshのAdobe PageMaker-Jを用いて行なう。
5. 入稿について
  - 1) Macintosh 使用の場合  
特に30ページを越える原稿については、経費軽減のため、Adobe PageMaker-Jにて割付済みの原稿を入稿するのが最も望ましい。内陸アジア諸言語の転写に必要なフォントや、割付のスタイルを指定したテンプレート・組方規則などは、編集部から配布する。また、PageMaker以外のMacintoshワープロソフトを利用する場合は、編集部に連絡されたい。
  - 2) MS-DOS, Windows 使用の場合  
各種ワープロソフトを用いる場合、MS-DOSテキストファイル形式に変換し、フロッピーディスクで入稿するとともに、印字した完成原稿を送付すること。ワープロにない漢字・記号などの部分は、当該箇所を空けて朱筆で指示されたい。旧字体への変更も、必ず提出稿の段階で指示されたい。本文中の註番号は、該当箇所に(1)のように通し番号を挿入する。
  - 3) 以上はあくまでも原則である。不明の点は編集部にお問い合わせされたい。
6. 書式として、以下の統一方針を定める。
  - 1) A5版横組み、奇数頁起こしとする。
  - 2) 句読点は「，．」を用い、「、。」は用いない。
  - 3) 地の文にはつとめて当用漢字・新かなづかいを用い、旧字体・旧かなづかいの使用は引用文等で必要な場合のみにとどめる。
7. 論文末尾に執筆者の所属・肩書・専攻、表題の欧米語訳、執筆者名のローマ字表記を付記すること。
8. 原稿の締切日は毎年3月31日とする。
9. 初校は著者校正とし、再校以降は原則として編集委員の責任とする。校正はあくまでも誤植の訂正にとどめ、原文の増減は認めない。
10. 抜刷は作成しない。各執筆者には本誌10部を献呈する。

2002年7月

## 執筆 者 紹 介

Marcel ERDAL

Professor, Johann Wolfgang Goethe-Universität トルコ文献学専攻

藤 代 節 (Setsu FUJISHIRO)

神戸市立看護大学助教授 シベリアの諸言語専攻

Jens Peter LAUT

Professor, Albert-Ludwigs-Universität トルコ文献学専攻

Dieter MAUE

Dr. phil. トルコ文献学専攻

森 安 孝 夫 (Takao MORIYASU)

大阪大学大学院文学研究科教授 東洋史学専攻

Mehmet ÖLMEZ

Professor, Yildiz Teknikak University トルコ文献学専攻

Klaus RÖHRBORN

Professor, Georg-August-Universität トルコ文献学専攻

梅 村 坦 (Hiroshi UMEMURA)

中央大学総合政策学部教授 東洋史学専攻

吉 田 豊 (Yutaka YOSHIDA)

神戸市外国語大学教授 イラン言語学専攻

Peter ZIEME

Professor, Berlin-Brandenburgische Akademie der Wissenschaften  
トルコ文献学専攻

## 内陸アジア言語の研究 XVII

2002 年 8 月 25 日 印刷

2002 年 9 月 10 日 発行

責任編集 森 安 孝 夫 (大阪大学)  
吉 田 豊 (神戸市外国語大学)  
Peter Zieme (Berlin-Brandenburgische Akademie der Wissenschaften)

発 行 者 中央ユーラシア学研究会  
〒 560 - 8532 豊中市待兼山町 1 - 5 大阪大学文学部森安研究室内  
tel: 06 - 6850 - 5103 / fax: 06 - 6850 - 5103  
e-mail: sial@bun52.let.osaka-u.ac.jp  
<http://bun52.let.osaka-u.ac.jp/sial/>

取 扱 店 株式会社 朋 友 書 店  
〒 606 - 8790 京都市左京区吉田神楽岡町 8 tel: 075 - 761 - 1285  
e-mail: hoyubook@mbox.kyoto-inet.or.jp  
株式会社 東 方 書 店  
〒 101 - 0051 東京都千代田区神田神保町 1 - 3 tel: 03 - 3937 - 0300  
e-mail: tokyo@toho-shoten.co.jp  
〒 564 - 0063 吹田市江坂町 2 - 6 - 1 tel: 06 - 6337 - 4760  
e-mail: kansai@toho-shoten.co.jp

印 刷 所 有限会社 中部ワードサービス  
〒 440 - 0865 豊橋市向山台町 10 - 10 tel: 0532 - 55 - 8503  
e-mail: cws@mx1.tees.ne.jp

**STUDIES ON THE INNER  
ASIAN LANGUAGES  
XVII**

**Papers in Honour of  
Professor Masahiro SHOGAITO  
on his 60th Birthday**

**The Society of Central Eurasian Studies**

**2 0 0 2**